

入札参加申請及び入札参加資格確認資料作成要領

1. 入札参加様式2の提出をもって、入札参加申請をしたものとする。

2. 入札参加申請時の提出書類

ア 入札参加様式2は、入札参加申請、企業の施工実績及びISO取得の有無を確認する様式である。入札参加様式2に記載の上、同様式の * 印の注意事項に従い、記載事項が確認できる資料を添付して下さい。

イ 入札参加申請時の提出書類のまとめ方

上記アの添付資料は、一つのフラット(紙)ファイルにまとめて提出すること。

なお、提出期限以降の差し替え、再提出は認めないので、公告等に示された事項を事前に確認してから提出すること。

3. 同種工事の施工実績

ア 同種工事の定義

一般競争入札公告個別事項の「参加資格」「3企業の施工実績」に示すとおり

イ 元請けとして請負い、平成31年4月1日以降に完成・引き渡し済みの工事の中から、アに示す規模以上の同種工事の施工実績を次のウ、エにも留意して記載すること。但し、企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20%以上に限る。

ウ 施工実績として記載する発注機関は、別紙「発注機関一覧表」に掲げるものに限る。なお、記載する発注機関の優先順位は、山梨県、国機関、都道府県、政令指定都市、公団、独立行政法人等の順とし、その実績を記載すること。これが無い場合、市町村、公営企業等、事業団等、民間等の工事施工実績を記載すること。

エ イ、ウで示した条件に該当する工事施工実績が複数ある場合は、先ず、山梨県内における工事施工実績を記載すること。これが無い場合は、他の都道府県における工事施工実績を記載すること。

又、記載は、都道府県名、市町村名、大字名まで記載すること。

オ 内容は、工事名、発注機関名、施工場所等のほか、工事概要(構造物形式、規模、寸法等)について記載すること。

カ 同種工事の施工実績の記載要領は、企業の施工実績記載例(様式2)で示す。

キ 同種工事の施工実績について証明するための添付資料として、CORINSの登録内容で施工実績が確認できる場合は、CORINSの番号を記載し、その写しを添付すること。CORINSに未登録又は登録内容が不明の場合は、当該工事の契約書、工事契約用設計書表紙、本工事内訳書、配置予定技術者の資格・施工従事実績(以下「契約書等」という。)の写しを添付すること。

ク CORINSの写しもなく、契約書等の写しもない実績については、実績として認めないので記載しないこと。

4. 入札時の提出書類

入札時の提出書類(入札書、工事費内訳書、及び委任状)

ア 入札書は、公告に添付の様式を用いて提出すること。

イ 工事費内訳書は、原則として添付の設計内訳書の様式を用い、工事費は直接工事費と共通費の合計とし、共通費は、共通仮設費、現場監理費及び一般管理費等の合計とする。

ウ 代理人が入札書の提出及び開札の立ち会いを行う場合は、**委任状**を提出すること。